



34400-XMK-KOSO FIT LED REAR FOG LIGHT

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。
[適応車種] FIT DBA-GK3・4・5・6
DAA-GP5・6
※本製品は、取り付けにスイッチホールを1個使用します。スイッチホールに空きがない場合は装着できません。
必ず取付作業前にスイッチホールに空きがあることを確認して下さい。
3. 本製品は、別売の無限リア アンダースポイラー（84111-XMK-KOSO/K1S0）の専用オプション品です。純正リアバンパーには装着できません。
4. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
5. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 営業1課

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日除く）】

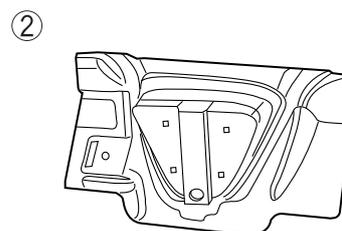
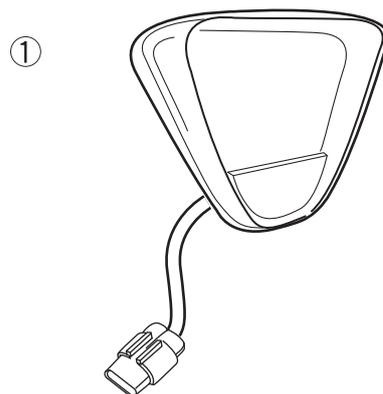
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

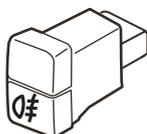
1. リアフォグライトが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。
3. リアフォグライトは、霧、雪、雨等により視界が悪い時に、後続車等からの視認性を向上させるためのものです。それ以外での条件下では後続車等の運転の妨げとなるおそれがありますので、ご使用をお控え下さい。
4. リアフォグライトは点灯時及び消灯直後には高温になるため、絶対に触らないで下さい。ヤケドする恐れがあります。
5. 本製品の取り付け、修理の際は必ず自動車電装部品取扱の専門店や整備工場にて行って下さい。お求め頂いたお客様による取り付け、修理、分解等は絶対に行わないで下さい。
6. 本書の注意事項を守らずに発生した不具合・事故については弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	リアフォグライト	1
②	リアフォグアタッチメント	1
③	リアフォグライトスイッチ	1
④	リアフォグハーネス	1
⑤	スイッチハーネス	1
⑥	コントロールユニット	1
⑦	ヒューズ7.5 A	1
⑧	ワッシャーボルトM4×8	4
⑨	エレクトロタップ (赤)	1
⑩	ヒューズシール	1
⑪	ハーネスバンド (小)	22
⑫	ハーネスバンド (大)	1
⑬	プライマー	1



③



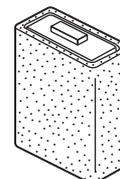
④



⑤



⑥



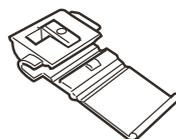
⑦



⑧



⑨



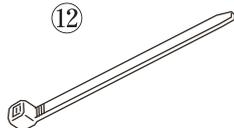
⑩



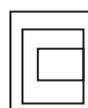
⑪



⑫



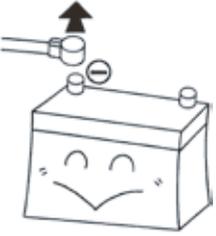
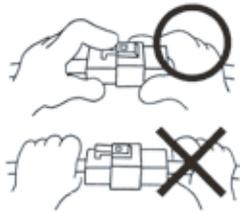
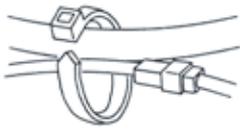
⑬



I.取り付け上の注意事項

※取り付け作業を安全かつ確実にを行う為に必ずこの注意事項はお守り下さい。

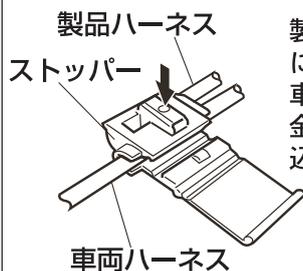
- ①作業を始める前に注意事項をよくお読みになり、十分理解した上で、正しい取り付けを行って下さい。
- ②本書記載事項を守らなかった為に発生した不具合は、クレームの対象外となります。

 <p>ショート事故防止のため必ずバッテリーの⊖端子を外して下さい。</p>	 <p>裏側のハーネスを引っ掛けたり、かみ込んでボルト・ナットを付けないで下さい。</p>
 <p>ハーネスは強く引っ張らないで下さい。コネクタ外れや断線の原因になります。</p>	 <p>ハーネスを引っ張らず、コネクタ本体を持って必ずロックを外して下さい。</p>
 <p>コネクタやターミナル端子は確実に接続して下さい。</p>	 <p>ハーネスはブラブラしないよう、ハーネスバンドやビニールテープ等で固定して下さい。</p>
 <p>バッテリーの⊖端子を接続する前に、もう一度取り付けや配線に誤りが無いか確認して下さい。</p>	 <p>作動確認を行うときは車両のランプ、ワイパー等の電装部品が正常に作動するか確認して下さい。</p>

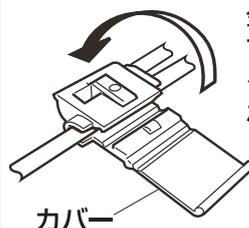
【必要工具】

- ・ドライバ（プラス）
- ・ラチェットレンチ（14mm・10mm・8mm）
- ・ニッパー
- ・カッター
- ・プライヤー
- ・ビニールテープ
- ・ヤスリ
- ・イソプロピルアルコール
- ・クリップリムーバー
- ・マスキングテープ

エレクトロタップの結線方法



製品ハーネスを図のストッパーに突き当てる。車両ハーネスは貫通側に通す。金具をプライヤーで奥まで押し込む。

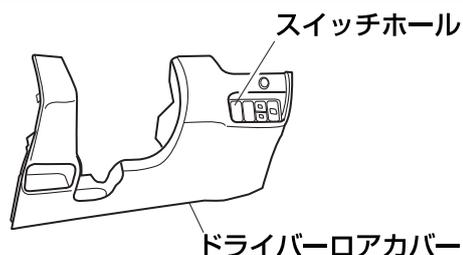


金具が確実にハーネスを挟んでいることを確認し、カバーを被せ、プライヤーでロックが掛かるまで締付けます。

II. 車両部品の取り外し

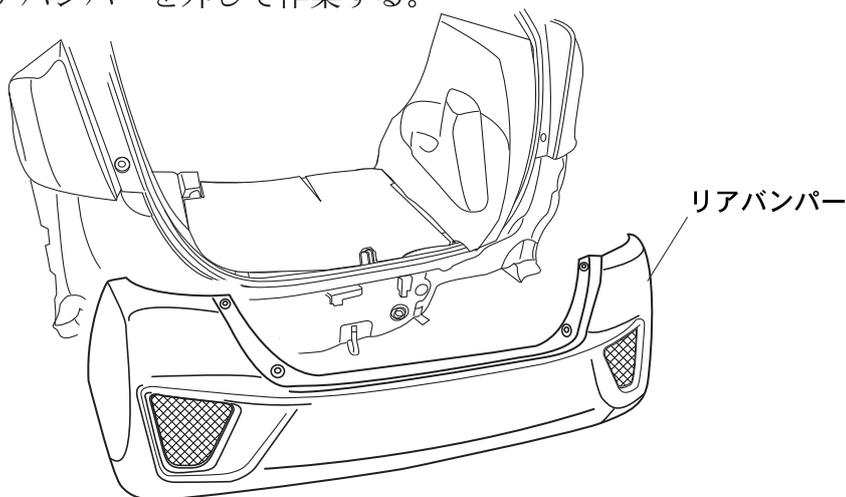
《注意》・部品及び車体に傷を付けないように保護テープを貼り注意して作業を行うこと。

- ① ドライバーロアカバーのスイッチホールに空きがあることを確認する。

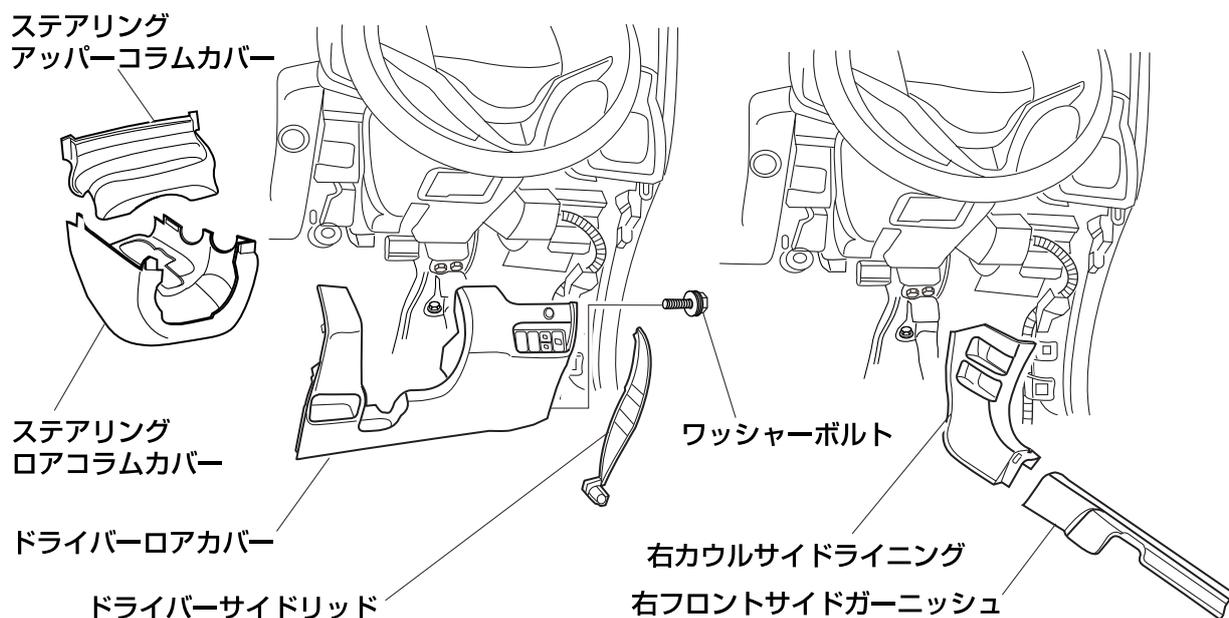


- ② バッテリーのマイナス端子を外し、3分以上放置する。

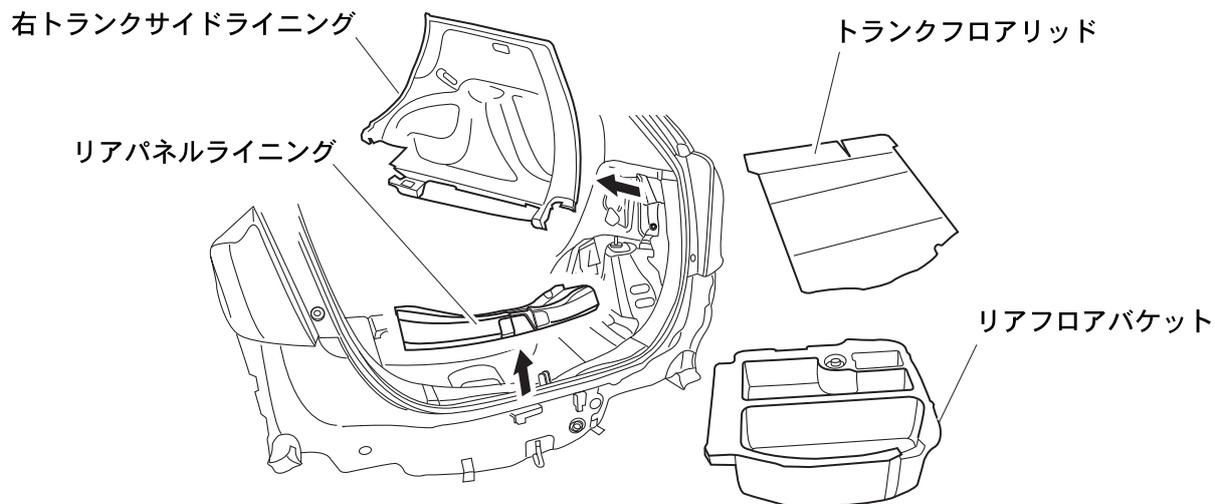
- ③ 無限リアアンダースポイラー (8411-XMK-K0S0/K1S0) の『取付・取扱説明書』に従ってリアバンパーに穴あけ加工を行い、リアバンパーを車体に取り付ける。
※既に無限リアアンダースポイラー装着がされている場合は、無限リアアンダースポイラーと一緒にリアバンパーを外して作業する。



- ④ ドライバーサイドリッド、ドライバーロアカバー、右フロントサイドガーニッシュ、右カウルサイドライニングを取り外す。(サービスマニュアル及び下図参照)
⑤ ステアリングアップパーコラムカバー、ステアリングロアカラムカバーを取り外す。(サービスマニュアル及び下図参照)

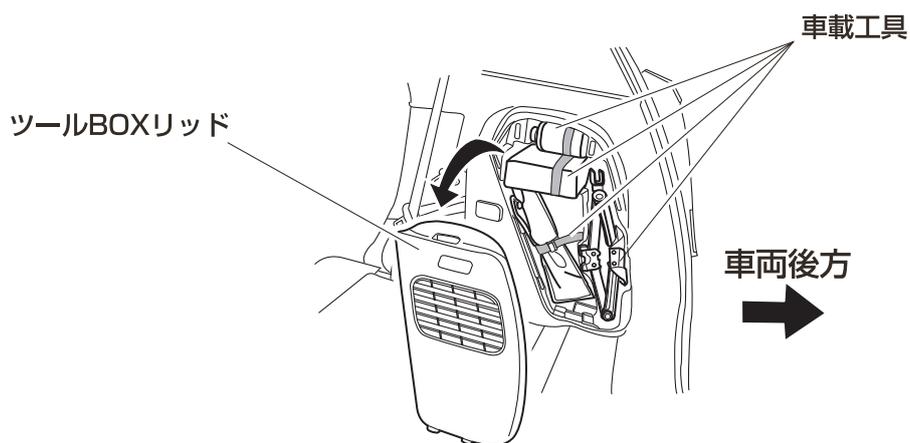


- ⑥ トランクルームから、トランクフロアリッド、リアフロアバケット、リアパネルライニング、右トランクサイドライニングを取り外す。
(サービスマニュアル及び下図参照)

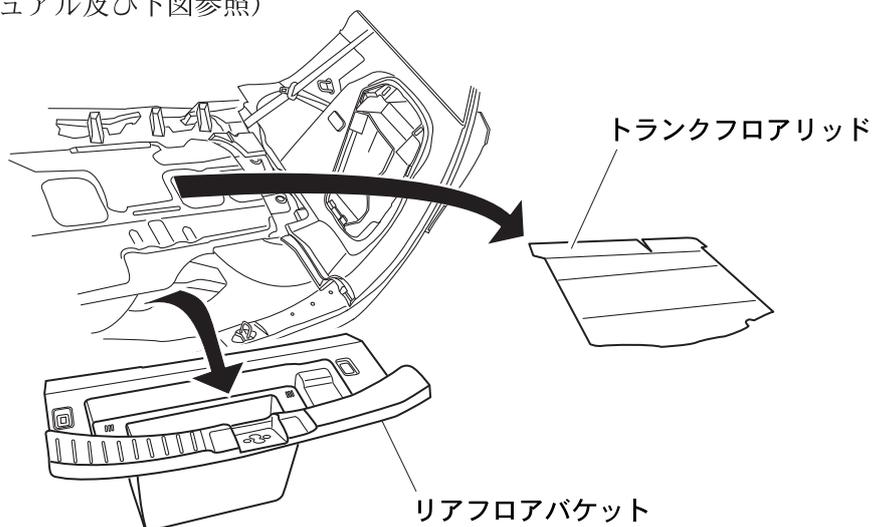


※ハイブリッドモデル (DAA-GP5・6) の場合、下記の要領でトランクルームの車両部品を取り外す。

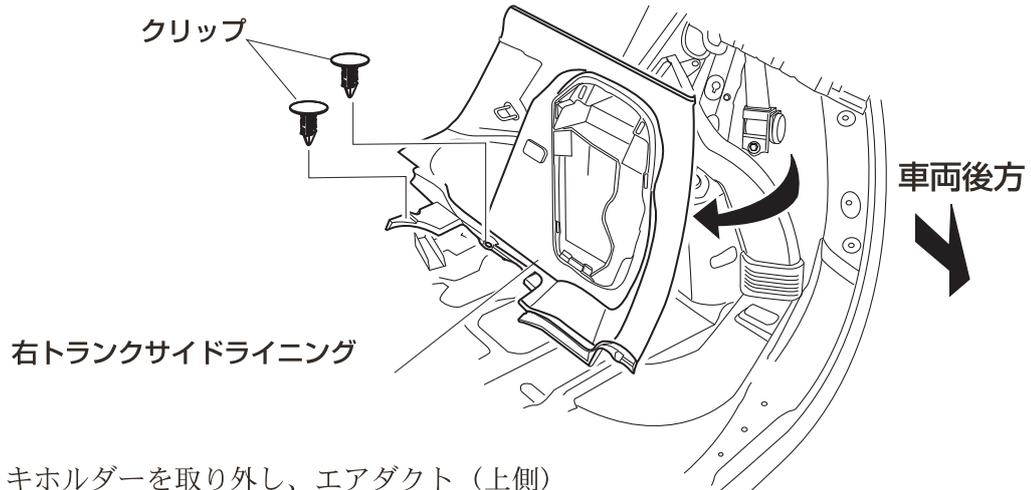
1. トランクルームのツールBOXリッドを取り外し、車載工具を取り出す。



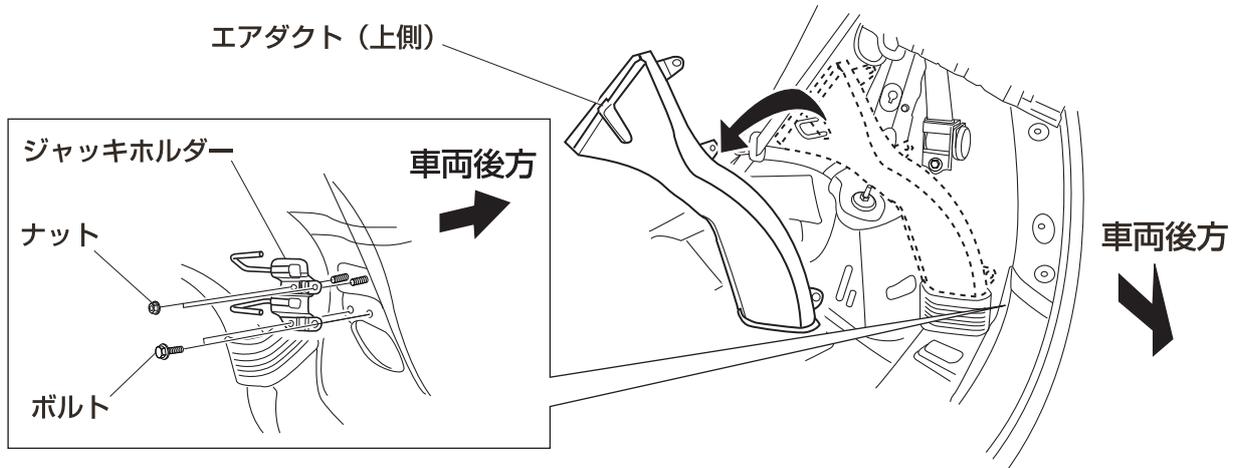
2. トランクルームからトランクフロアリッド、リアフロアバケットを取り外す。
(サービスマニュアル及び下図参照)



3. トランクルームから右トランクサイドライニングを取り外す。
 (サービスマニュアル及び下図参照)



4. ジャッキホルダーを取り外し、エアダクト（上側）を取り外す。
 (サービスマニュアル及び下図参照)

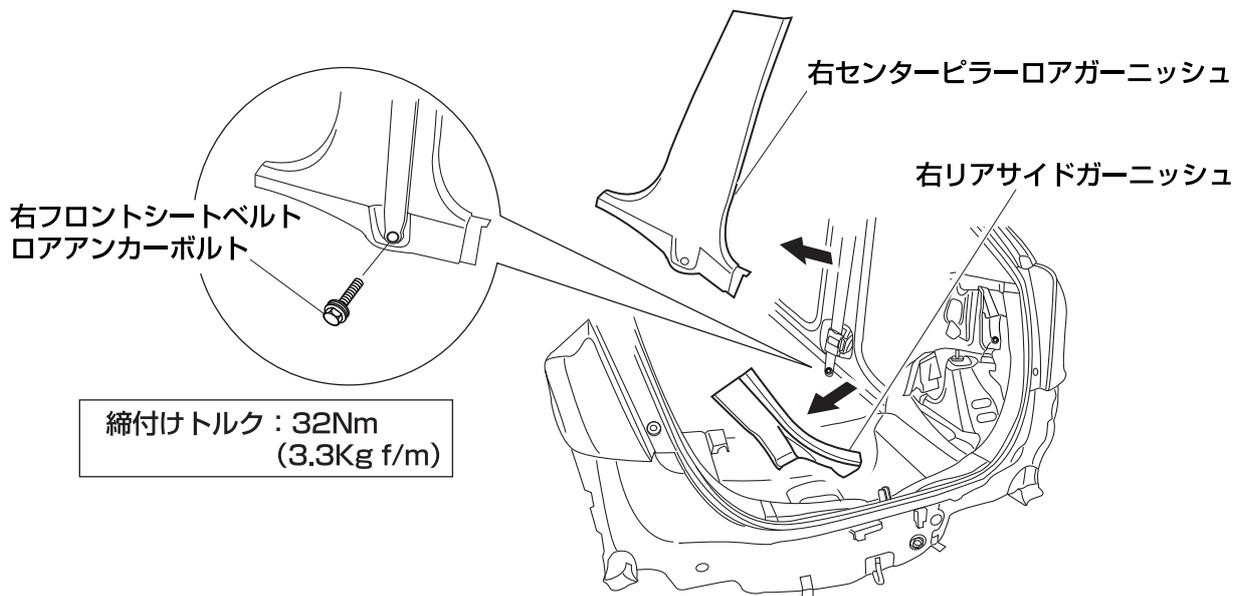


- ⑦右フロントシートベルトロアアンカーボルトを取り外す。

(サービスマニュアル及び下図参照)

- ⑧右リアサイドガーニッシュ、右センターピラーロアガーニッシュを取り外す。

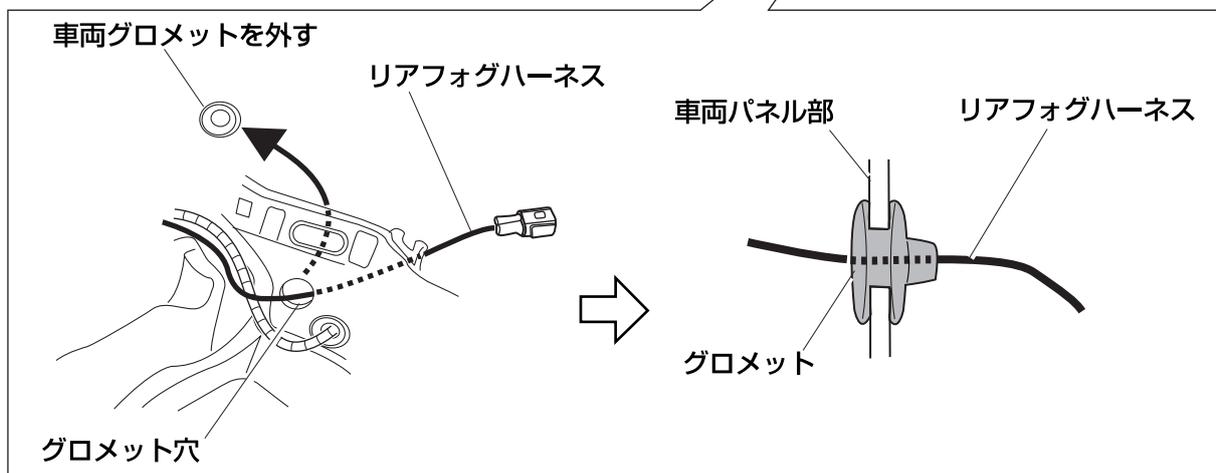
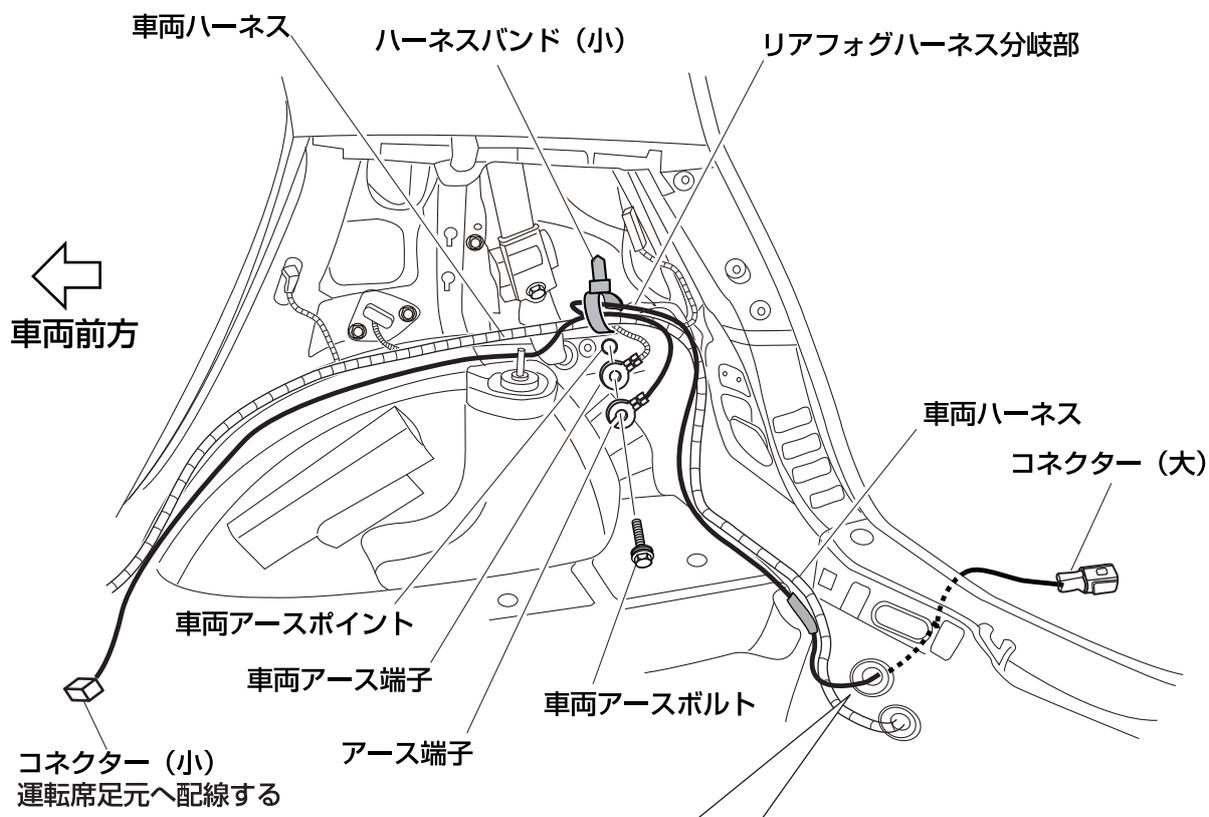
(サービスマニュアル及び下図参照)



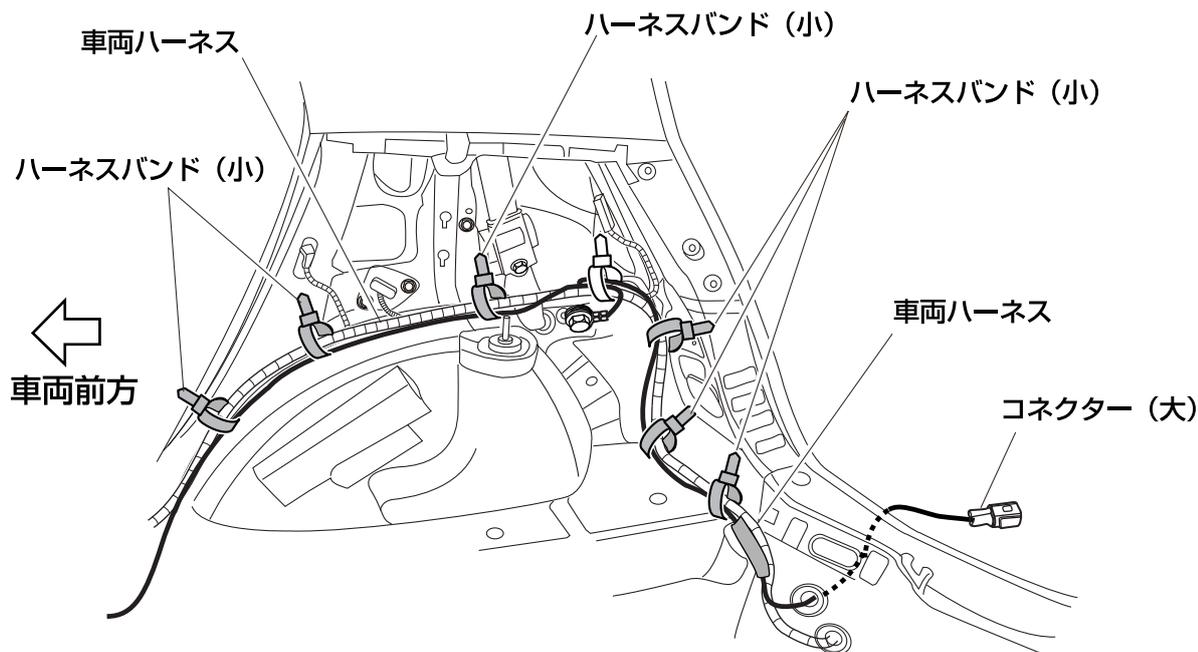
Ⅲ.リアフォグハーネスの配線

- 《注意》・ハーネス及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・ハーネスは車両板金部のエッジや高温になる箇所、回転部、可動部に接触しないようハーネスバンドやビニールテープで固定すること。
・ハーネスはタルミの出ないように固定すること。

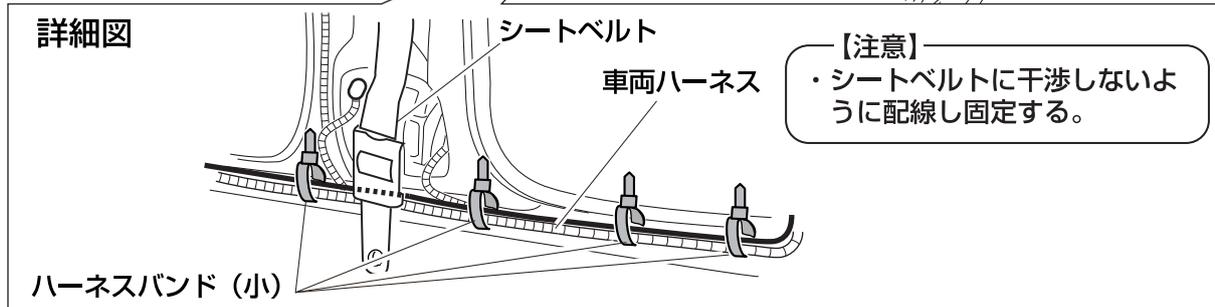
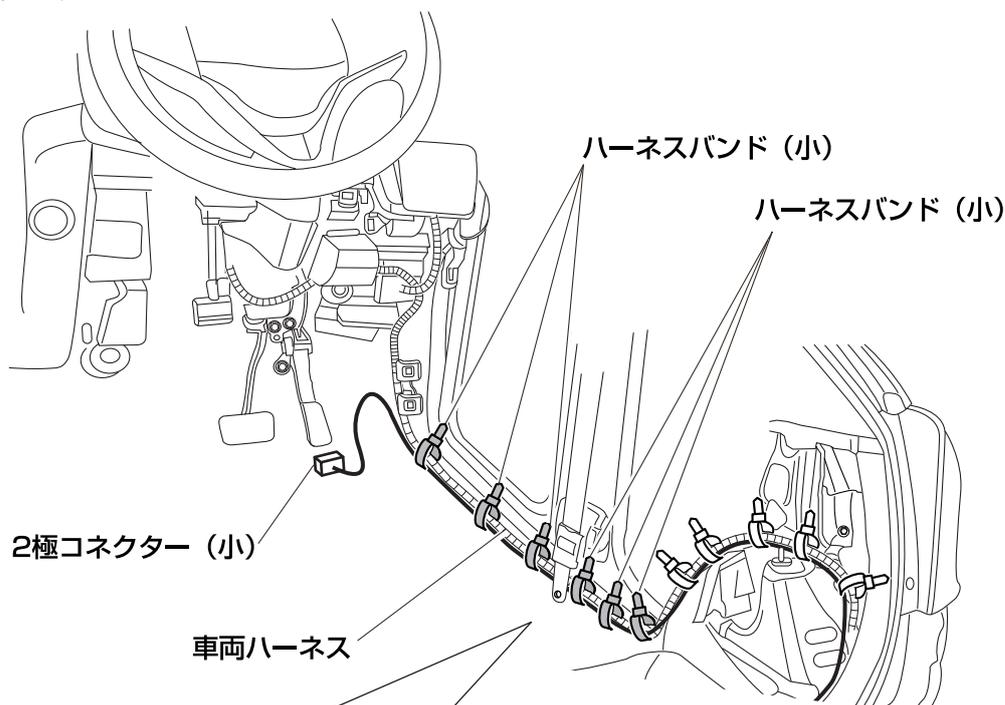
- ①リアフォグハーネスのアース端子を車両アースポイントに共締する。
- ②リアフォグハーネスのアース線分岐部を車両ハーネスの分岐部に合わせハーネスバンド（小）で1箇所固定する。
- ③リアフォグハーネスのコネクター（大）を車両ハーネスに沿わせて配線し、車両図の位置の車両グロメットを外し、リアフォグハーネスのコネクター（大）を車両パネルのグロメット穴から外に引き出し、リアフォグハーネスのグロメットを取り付ける。
- ④リアフォグハーネスのコネクター（小）を車両ハーネスに沿わせて運転席足元まで配線する。



⑤リアフォグハーネスを車両ハーネス図の位置にハーネスバンド（小）で6箇所固定する。



⑥リアフォグハーネスを車両ハーネス図の位置にハーネスバンド（小）で6箇所固定する。



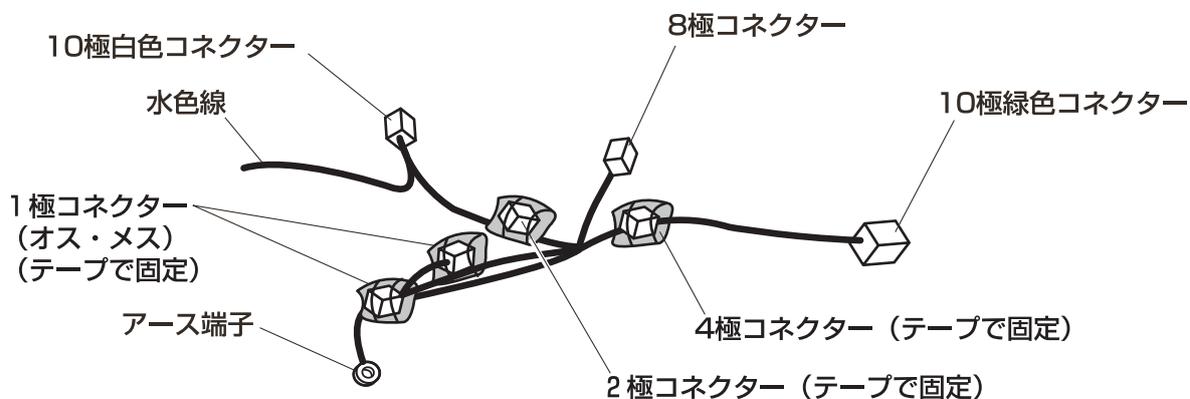
IV.スイッチハーネスの配線

《注意》 ・ハーネス及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

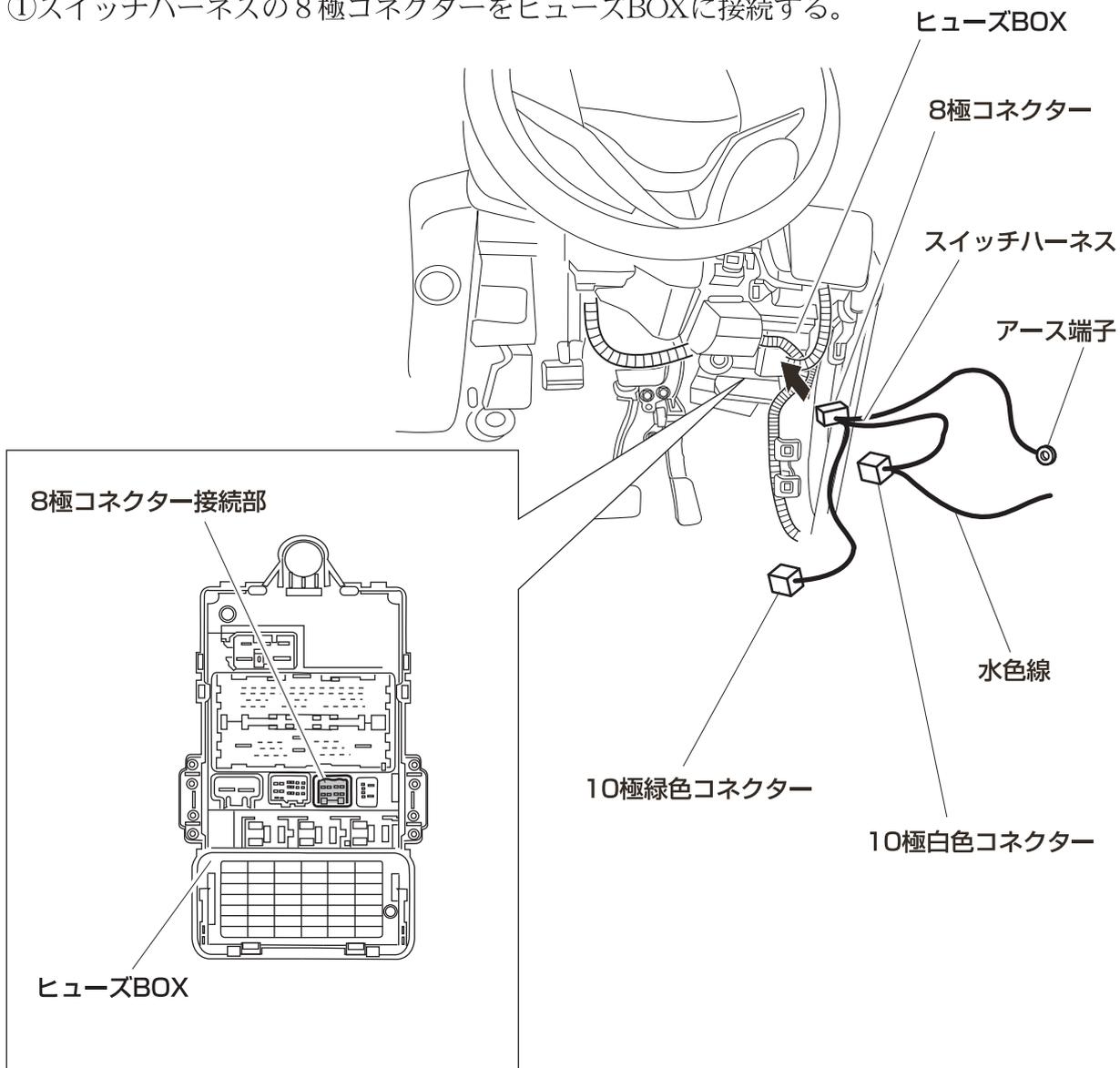
・ハーネスが車両板金のエッジや高温になる箇所、回転部、可動部に接触しないように固定すること。

・ハーネスはタルミの出ないようにように固定すること。

・スイッチハーネスの概要

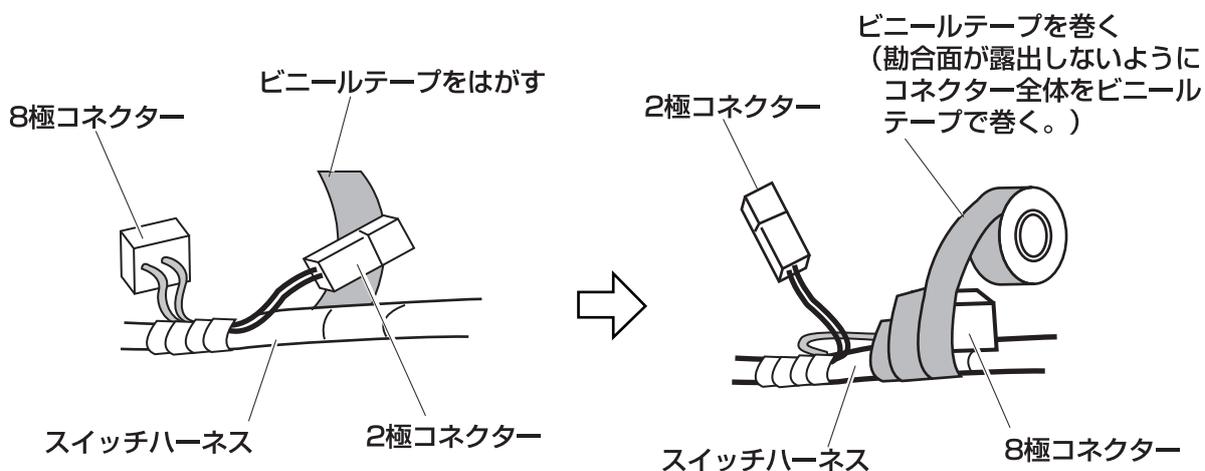


①スイッチハーネスの8極コネクタをヒューズBOXに接続する。

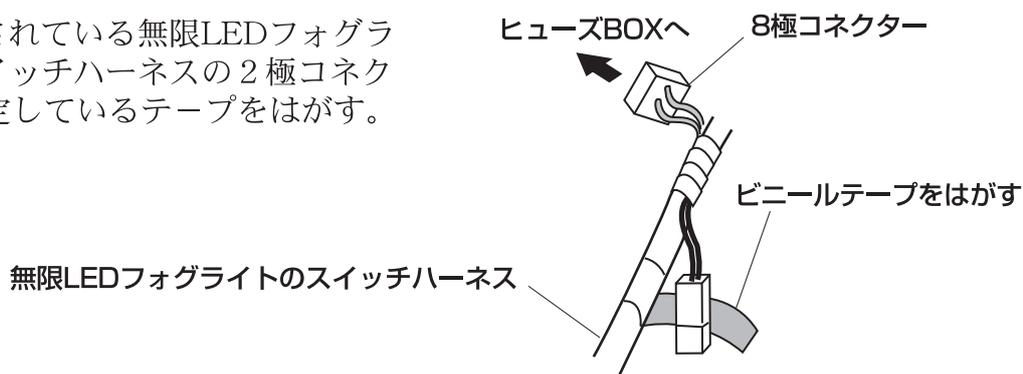


※ 標準フロントフォグライト非装着車で既に無限LEDフォグライトの装着によってヒューズBOXに接続できない場合下記の作業を行う。

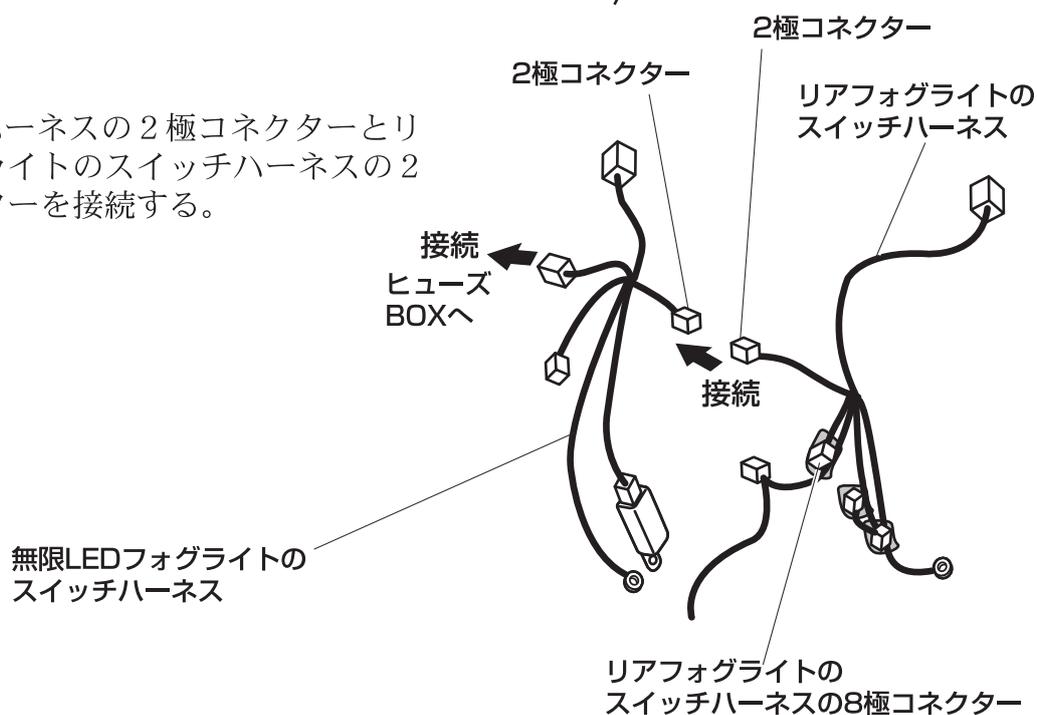
1. スイッチハーネスの2極コネクタを固定しているテープをはがし、8極コネクタをスイッチハーネスにビニールテープで固定する。
(勘合面が露出しないようにコネクタ全体をビニールテープで巻く。)



2. 既に装着されている無限LEDフォグライトのスイッチハーネスの2極コネクタを固定しているテープをはがす。



3. スイッチハーネスの2極コネクタとリアフォグライトのスイッチハーネスの2極コネクタを接続する。

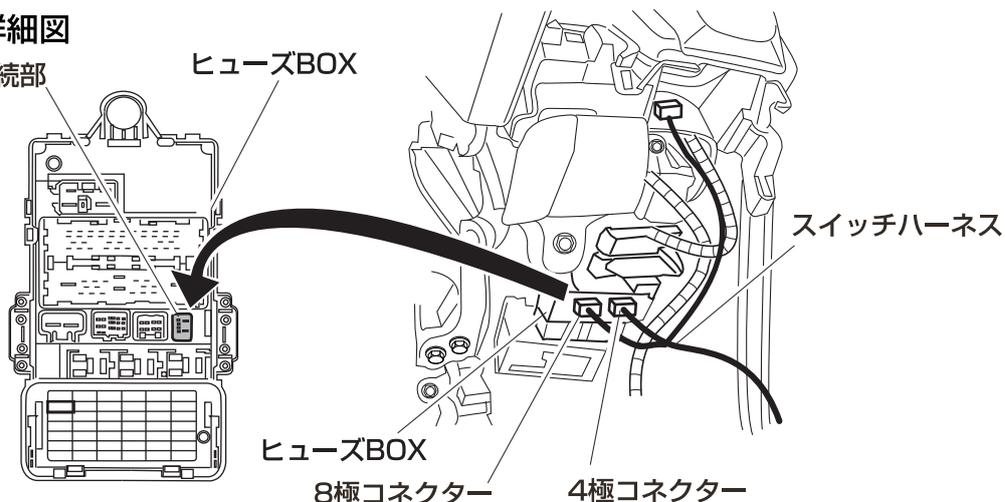


【標準フロントフォグライト装着車（RS・Sパッケージ）に取り付ける場合】

- ②スイッチハーネスの4極コネクタを固定しているテープをはがし、ヒューズBOXの図の位置のコネクタに接続する。※1極コネクタは使用しません。

ヒューズBOX詳細図

4極コネクタ接続部

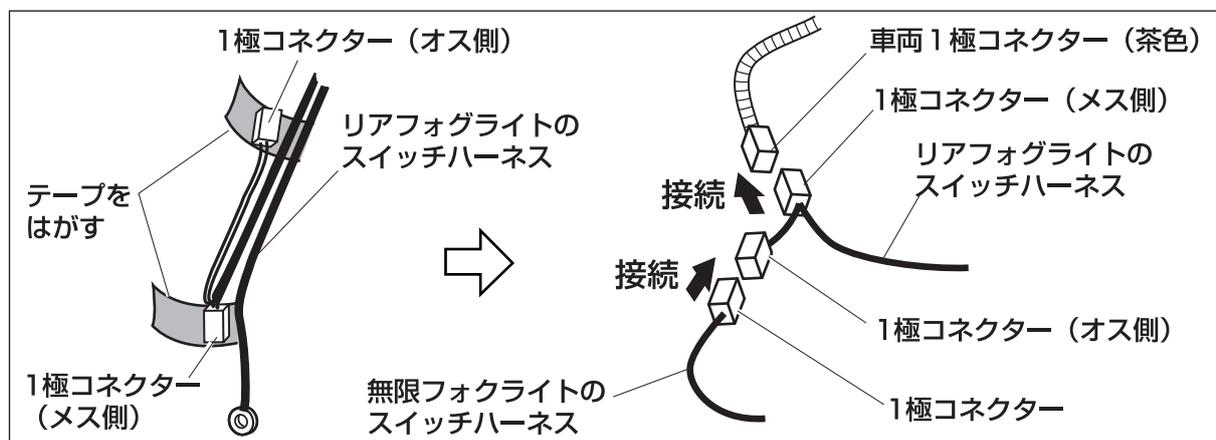
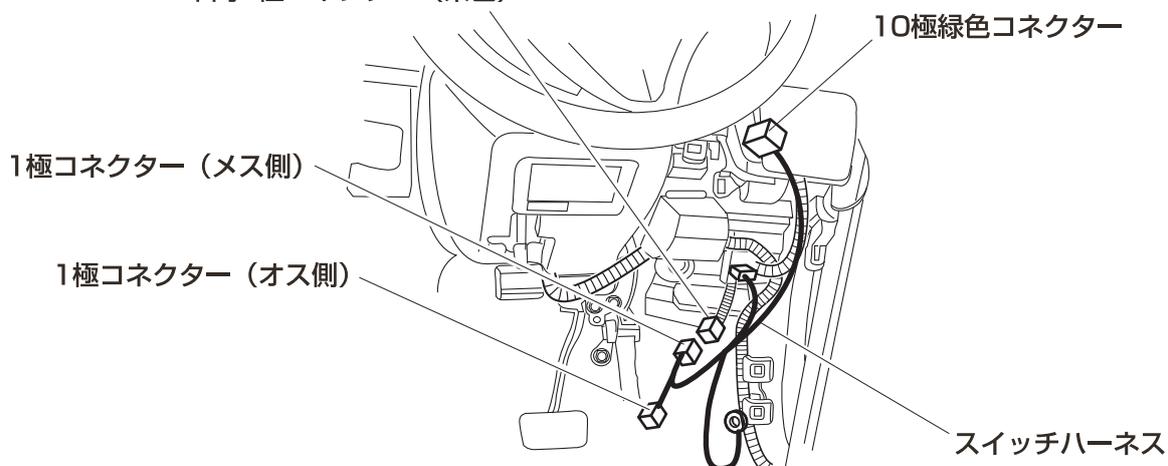


【標準フロントフォグライト非装着車に無限LEDフォグライトと同時装着する場合】

※無限LEDリアフォグライトのみの取り付けの場合は、下記の作業は不要です。

- ②スイッチハーネスの1極コネクタ（オス・メス両側）を固定しているテープをはがし、車両1極コネクタ（茶色）と1極コネクタ（メス側）を接続する。
- ③スイッチハーネスの1極コネクタ（オス側）とLEDフォグライトのスイッチハーネスの1極コネクタを接続する。※4極コネクタは使用しません。

車両1極コネクタ（茶色）

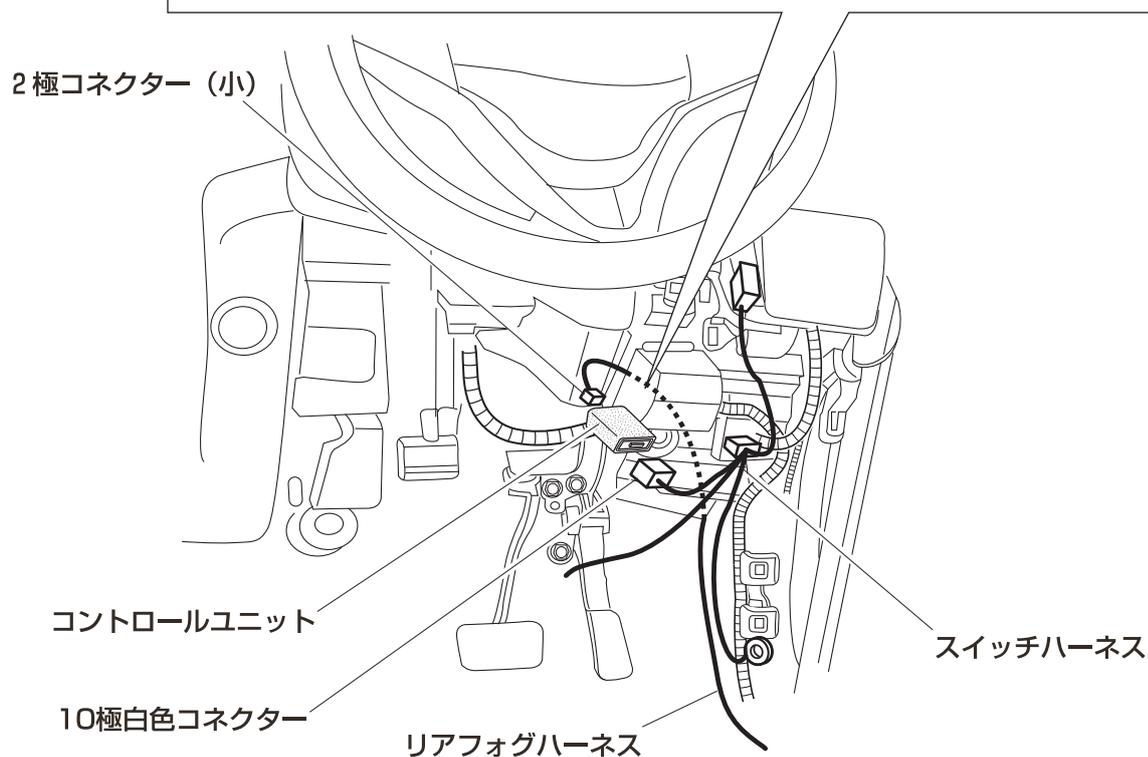
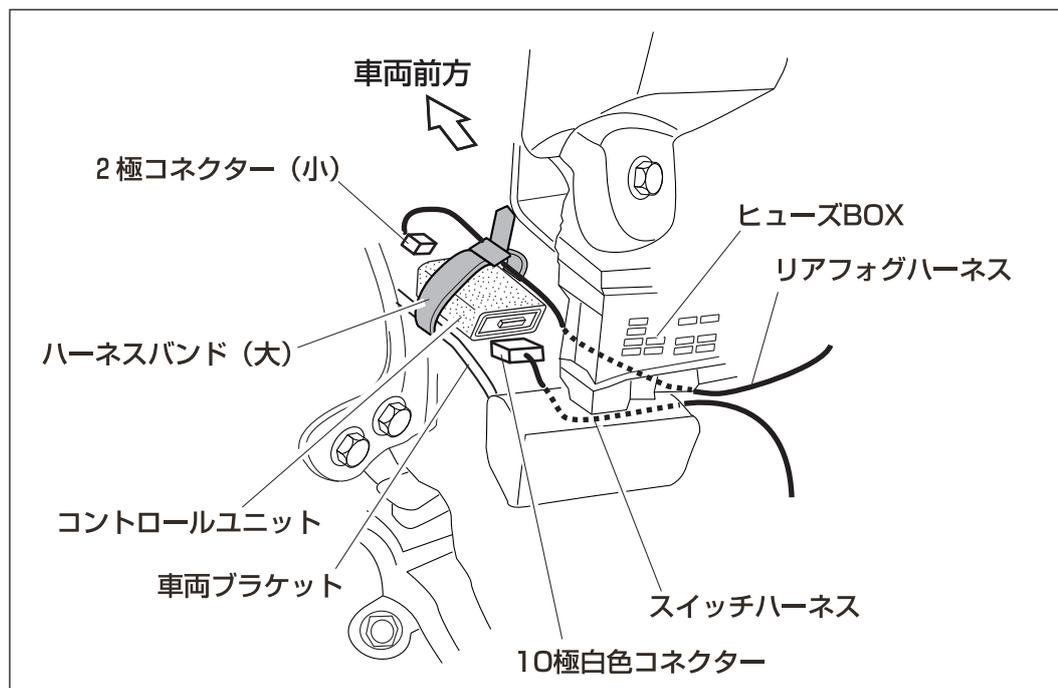


V.コントロールユニットの取り付け

《注意》・車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

- ・コントロールユニットが回転部、可動部に接触しないように固定すること。
- ・コントロールユニットはガタ付いたり、容易に外れたりしないように固定すること。

- ①スイッチハーネスの10極白色コネクターとリアフォグハーネスの2極コネクター（小）をヒューズBOX奥の車両ブラケット付近まで配線する。
- ②コントロールユニットにスイッチハーネスの10極白色コネクター及びリアフォグハーネスの2極コネクターを接続し、コントロールユニットをヒューズBOX奥の車両ブラケットにハーネスバンド（大）で固定する。

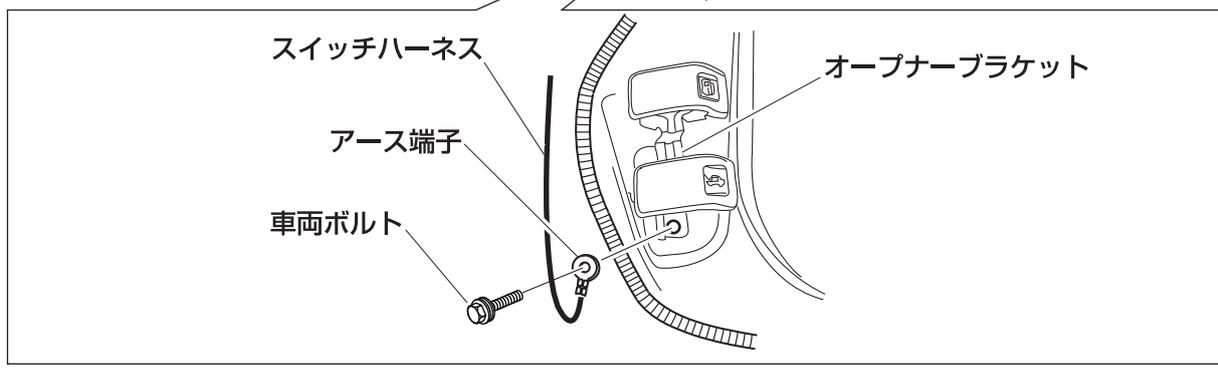
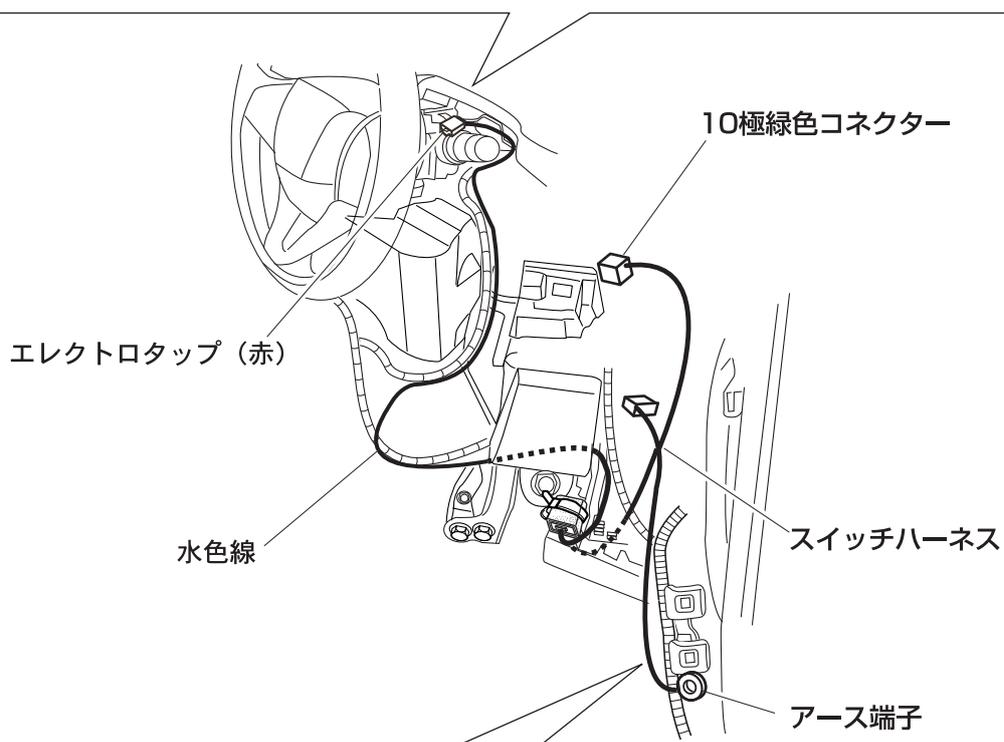
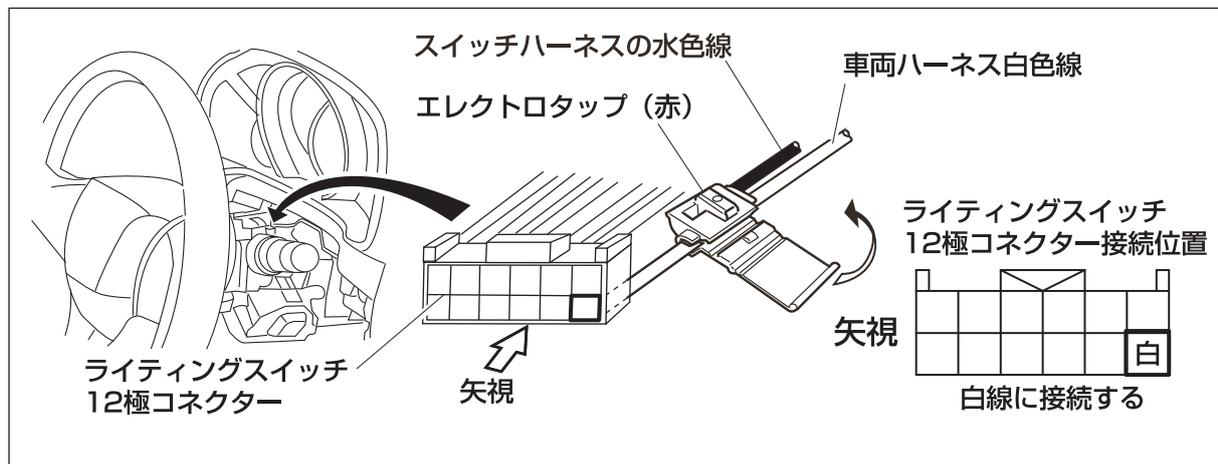


VI.スイッチハーネスのライティングスイッチへの接続・アース端子の固定

《注意》・ハーネス及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

- ・ハーネスが車両板金エッジや高温になる箇所、回転部、可動部に接触しないように固定すること。

- ①ライティングスイッチ12極コネクタを取り外し、保護チューブを20mmカットする。
- ②スイッチハーネスの水色線をライティングスイッチ付近まで配線し、車両ハーネスの白線にエレクトロタップ(赤)で接続し、ライティングスイッチ12極コネクタを接続する。
- ③スイッチハーネスのアース端子を車両オープナーブラケット固定ボルトで共締めする。

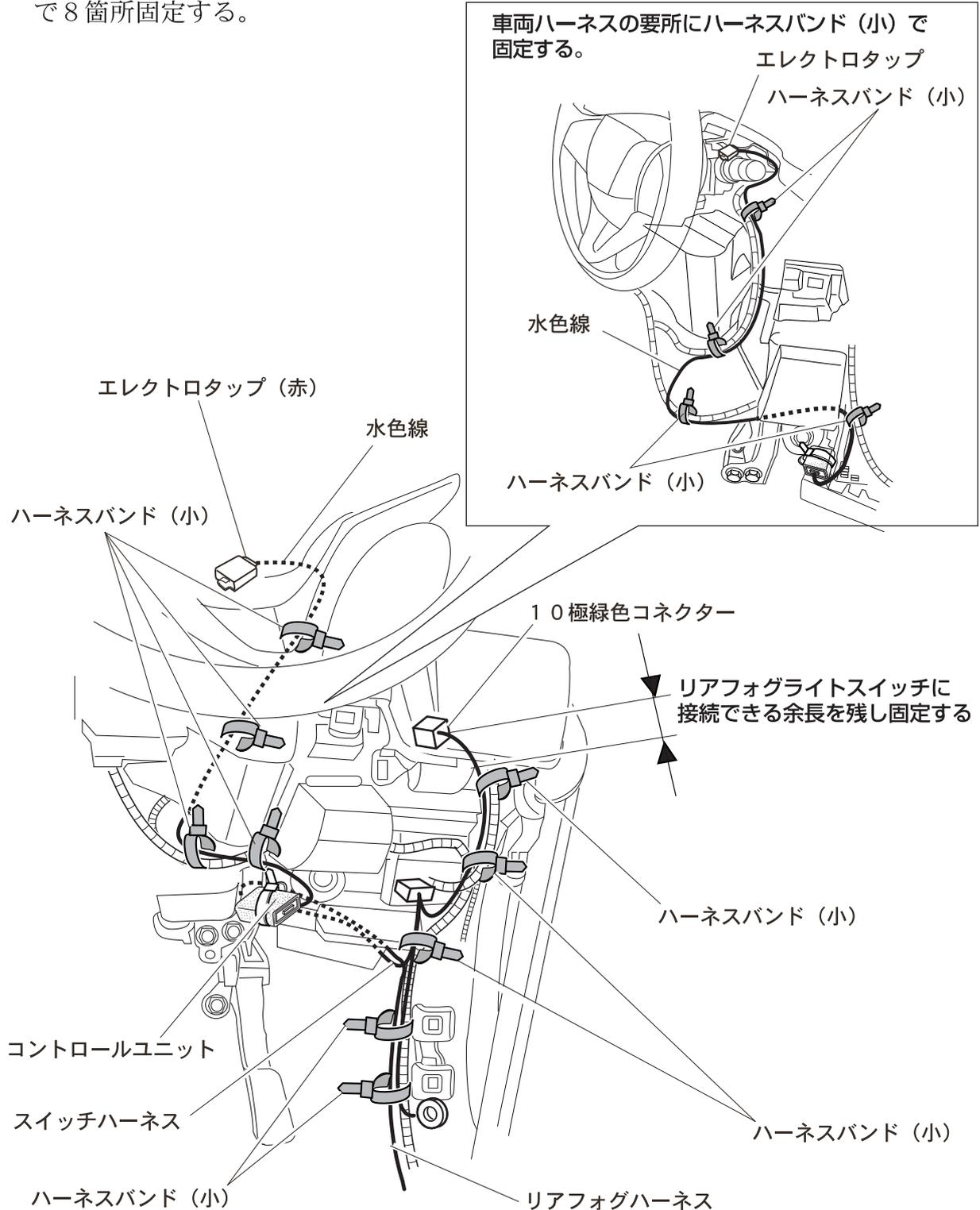


VII.スイッチハーネス・リアフォグハーネスの固定

《注意》 ・ハーネス及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

- ・ハーネスは車両板金エッジや高温になる箇所、回転部、可動部に接触しないように固定すること。
- ・ハーネスはタルミの出ないように固定すること。

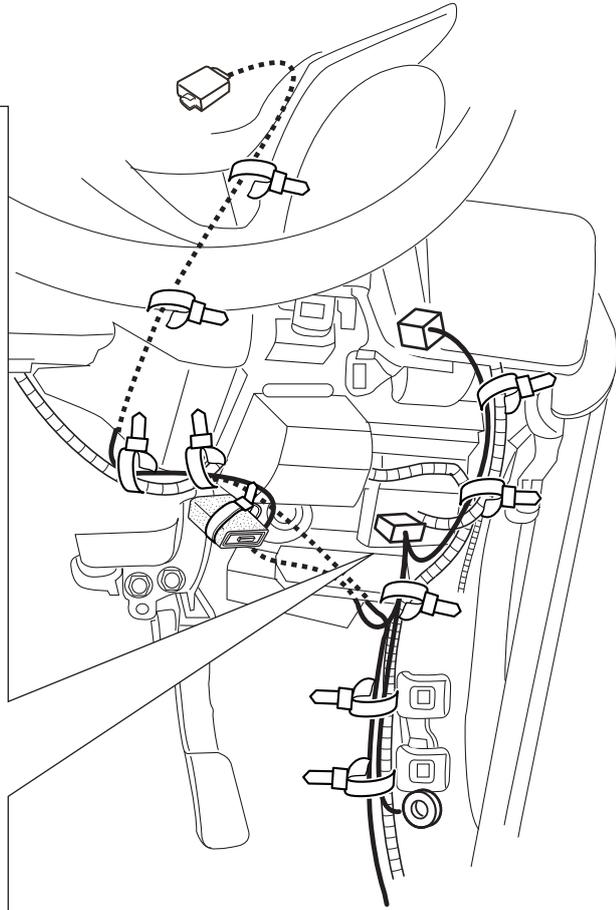
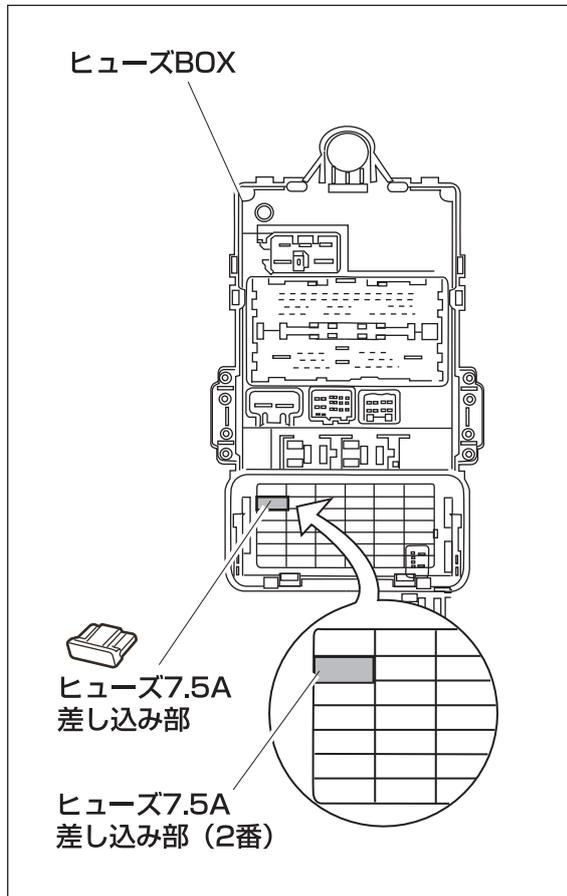
- ①スイッチハーネスの10極緑色コネクタをスイッチホール付近まで配線し、リアフォグライトスイッチに接続できる余長を残し、ハーネスバンド（小）で車両ハーネスに1箇所固定する。
- ②スイッチハーネス及びリアフォグハーネスを車両ハーネスの要所にハーネスバンド（小）で8箇所固定する。



VIII. ヒューズ7.5A及びヒューズシールの取り付け

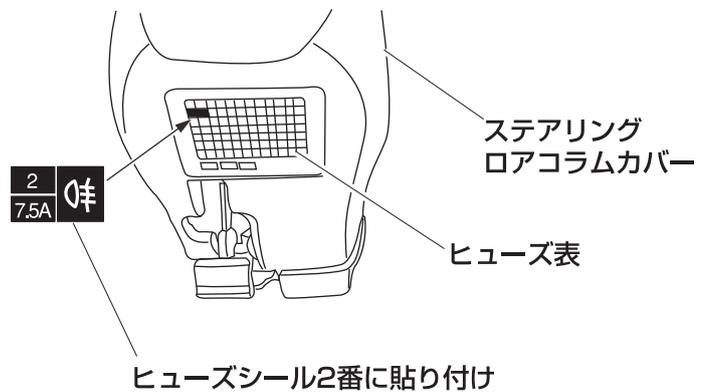
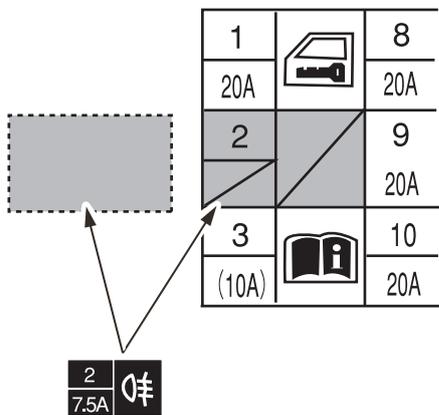
①ヒューズ7.5AをヒューズBOX（下記位置2番）に差し込む。

※標準フロントフォグライト非装着車で既に無限LEDフォグライトの装着によって、ヒューズ7.5Aが差し込まれて入る場合は同梱のヒューズ7.5Aは使用しない。



②ステアリングロアコラムカバーのヒューズ表を脱脂洗浄しヒューズシールを貼り付ける。

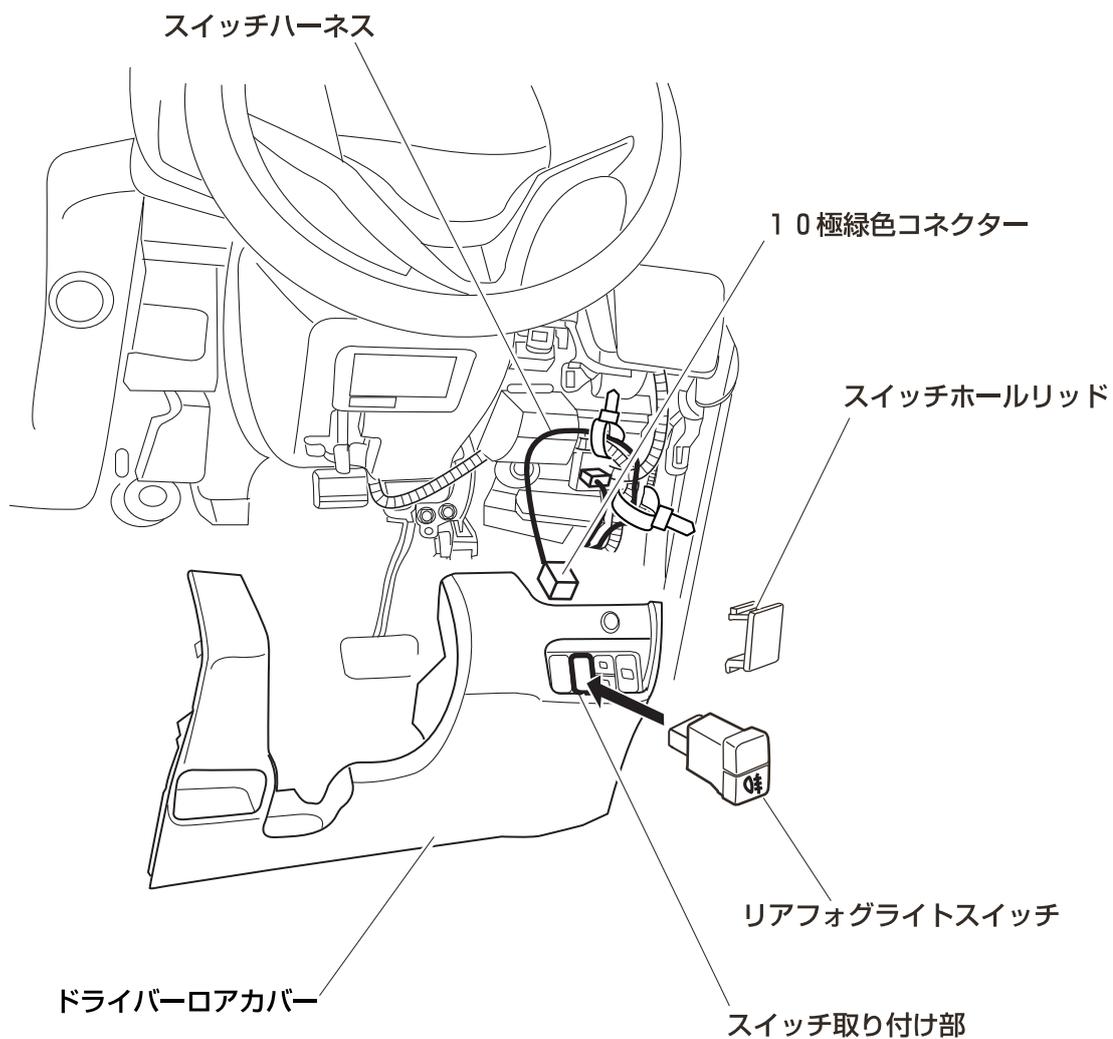
※既に無限LEDフォグライトの装着によって7.5Aのシールが貼られている場合は左隣に貼り付ける。



Ⅸ.リアフォグライトスイッチの取り付け

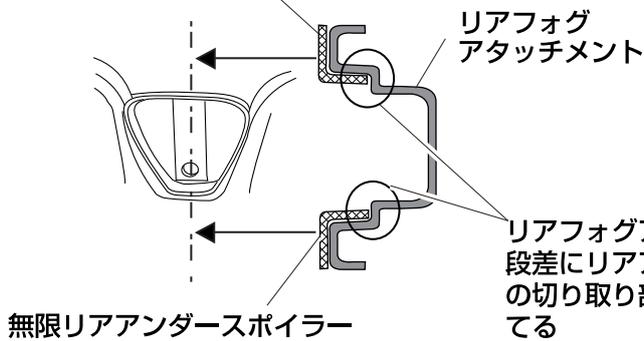
《注意》・ハーネス、スイッチ及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

- ①スイッチホールリッドを外す。
- ②リアフォグライトスイッチをドライバーロアカバーに取り付け、スイッチハーネスの10極緑色コネクターと接続する。
- ③ドライバーロアカバーを取り付ける。

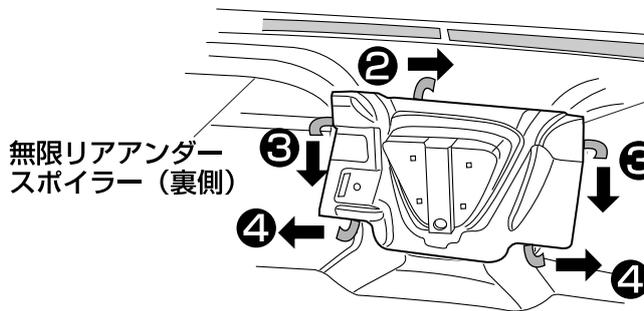
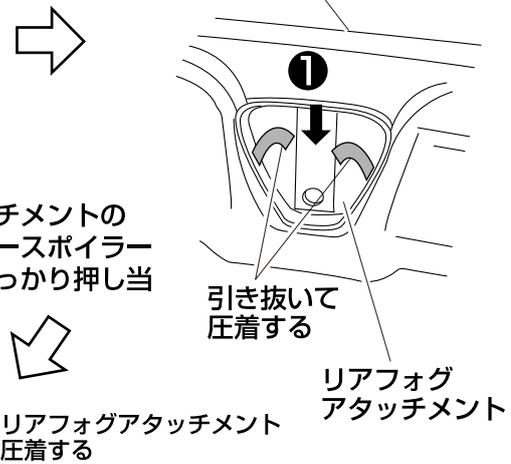


- ⑤リアフォグアタッチメントを取り付け部に合わせる。
 この際、リアフォグアタッチメントの段差にリアアンダースポイラー切り取り部を
 しっかり押し当て、表側より**①**の離型紙を矢印の方向に引き抜き確実に圧着する。
 ⑥裏側より**②**～**④**の順に離型紙を矢印の方向に引き抜き確実に圧着し固定する。

無限リアアンダースポイラー 断面図



無限リアアンダースポイラー (表側)

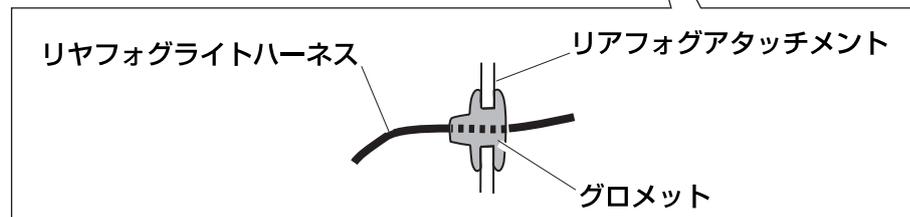
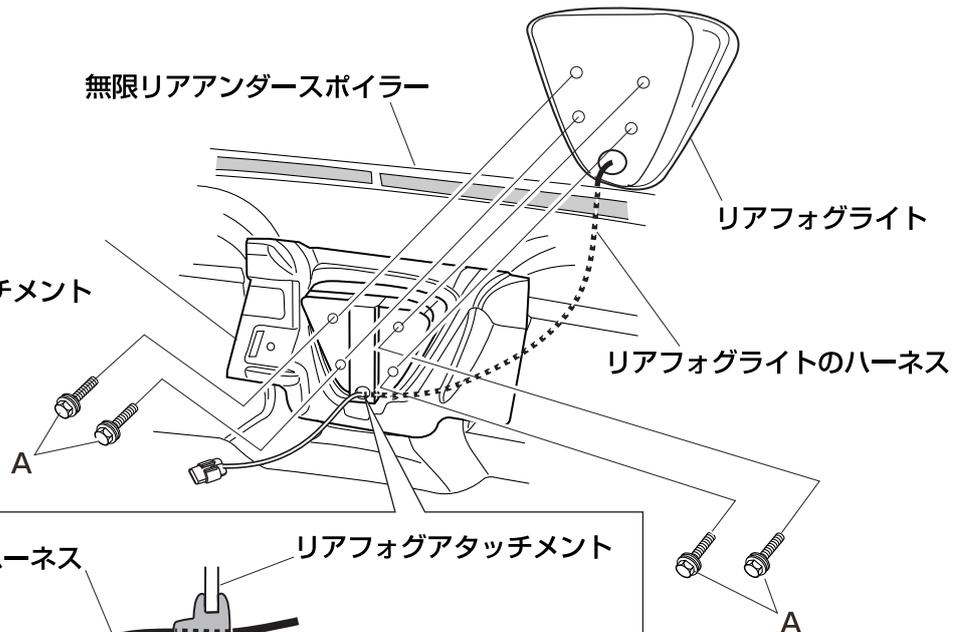


【注意】
 ・リアフォグアタッチメント貼り付け部の
 脱脂処理をしっかりとしてから貼り付ける。

- ⑦リアフォグライトのハーネスを無限リアアンダースポイラーに取り付けたリアフォグアタッチメントのハーネス貫通穴表面より通す。
 ⑧リアフォグライトのハーネスのグロメットをリアフォグアタッチメントのハーネス貫通穴に組み付ける。
 ⑨リアフォグアタッチメントにリアフォグライトをワッシャーボルトM4×8で取り付ける。



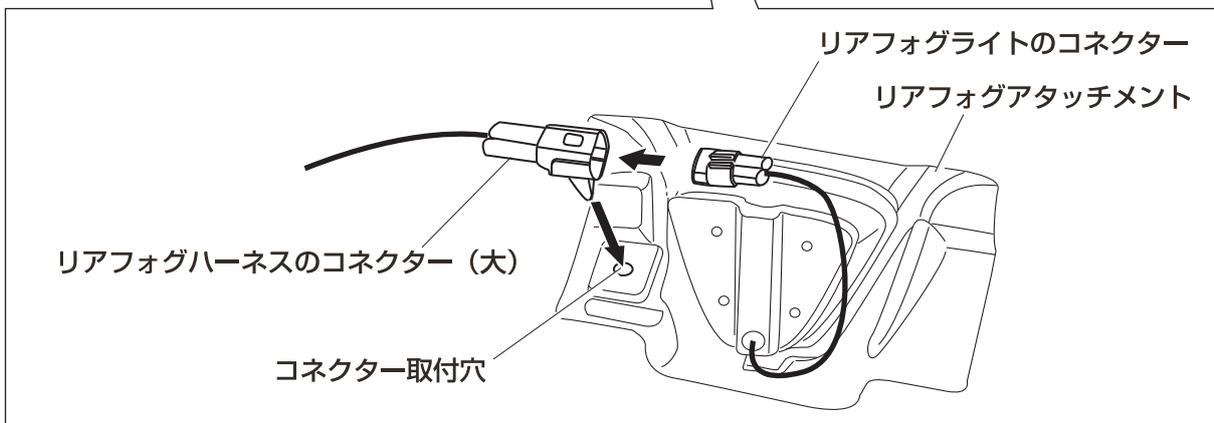
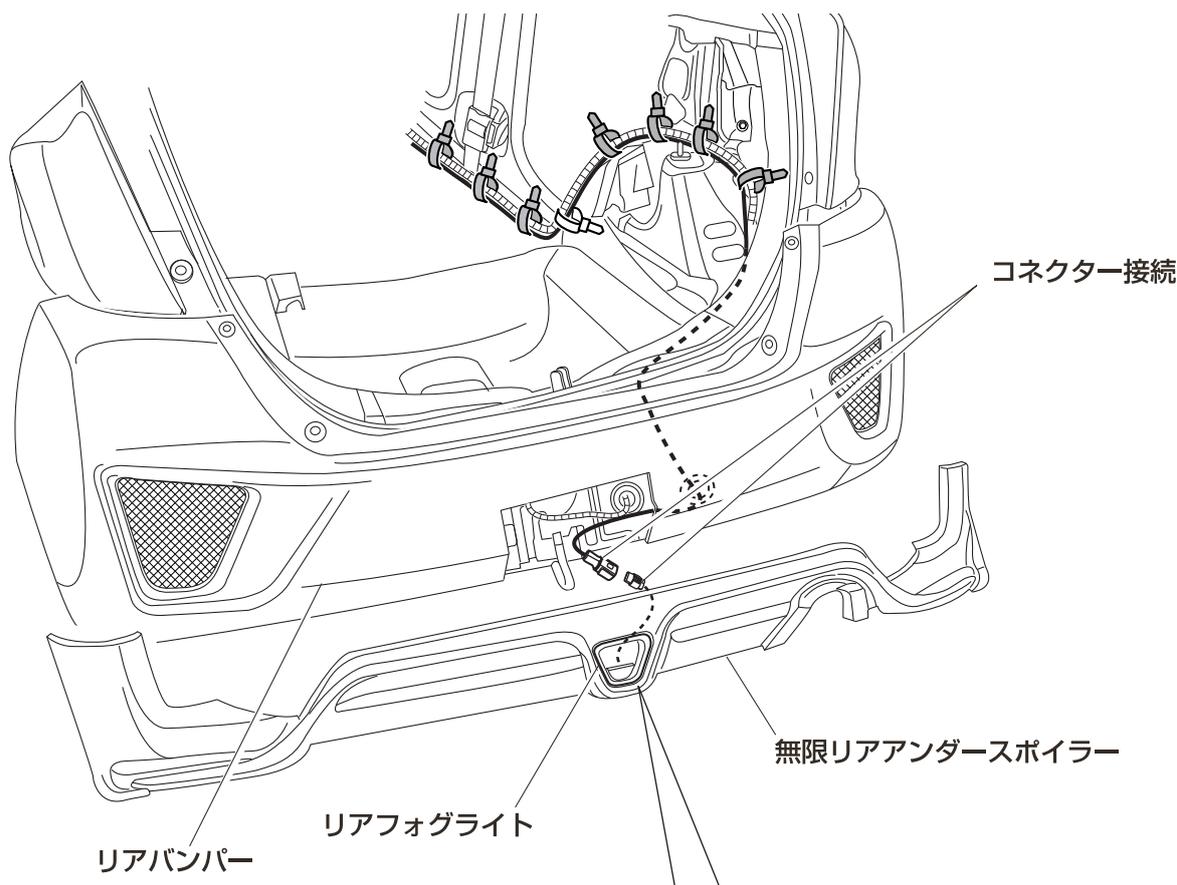
リアフォグアタッチメント



XI.リアフォグライトの接続

- 《注意》・車体及びリアバンパーに傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・無限リアアンダースポイラー、リヤフォグハーネス及びリアフォグライトに傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

- ①リアフォグハーネスとリアフォグライトのコネクターを接続し、コネクターのクリップをリアフォグアタッチメントのコネクター取付穴に固定する。
- ②無限リアアンダースポイラーを『無限リアアンダースポイラー取付・取扱説明書』に従って取り付ける。



- ③ハーネス類及びボルト類の取り付けが完全なことを確認し、取り外した車両部品を取り外しの逆の手順で元に戻す。
- ④各部の取り付けが完全か確認し、20ページの点灯操作方法を参照して点灯確認をする。

XII. 点灯操作方法

本製品は、ヘッドライトまたはフロントフォグライト（フロントフォグ装着車）もしくは、その両方が点灯している時のみリアフォグライトの点灯操作が可能です。

（リアフォグライト点灯時はリアフォグライトスイッチの作動表示灯が点灯します。）

※リアフォグライト点灯時にヘッドライト・フロントフォグライトを消灯すると、リアフォグライトも消灯します。

再度点灯させる場合は、点灯操作を行って下さい。

リアフォグライト
スイッチ



作動表示灯

XIII. 回路図

